

平成31年度(令和元年度) 全国学力・学習状況調査における

北九州市立 熊西 中学校の結果分析と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成31年4月18日(木)に、3年生を対象として、「教科(国語, 数学, 英語)に関する調査」と「生徒質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思っております。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科等も含め、総合的に学力向上を目指しています。

1. 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2. 調査内容

- (1) 教科に関する調査(国語, 数学, 英語)

主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題
・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容	・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力
・実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能	・様々な課題解決のための構想を立て実践し、評価・改善する力

※全ての実施教科で、主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題を一体的に問うようにしています。

- (2) 生徒質問紙調査

生徒質問紙調査
○学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査

3. 教科に関する調査結果の概要

(1) 全国・本市の学力調査(国語, 数学, 英語)の結果

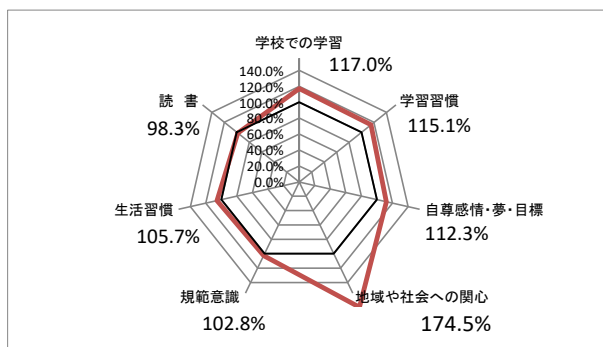
本年度の結果	国語		数学		英語	
	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率	平均正答数	平均正答率
本市	6.9	69	8.9	56	10.6	51
全国	7.3	73	9.6	60	11.8	56

※英語「話すこと」調査に関しては、参考値のため、集計から除外している。

(2) 本校の学力調査結果の分析

国語	全体的な傾向や特徴など	全国平均正答率を下回った。特に根拠を示して説明することや、文章を読んで概略をまとめることが課題である。	全国平均正答率との比較 下回っている
	よくできた問題	2ー話し合いでの発言の役割について説明したものとして適切なものを選択する問題。	
	努力が必要な問題	3二 伝えたい事柄について、根拠を明確にして書く問題。	
数学	全体的な傾向や特徴など	計算する技能は定着がみられるが、説明する問題においては、用語を用いて的確に表現することが難しく、無回答も2割を超えるものがある。	全国平均正答率との比較 下回っている
	よくできた問題	2 簡単な連立二元一次方程式を解く問題。	
	努力が必要な問題	7(3) 結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見出し、説明する問題。	
英語	全体的な傾向や特徴など	外国語理解の能力については、全国平均と同程度であったが、外国語表現の能力に関しては全国平均正答率を下回った。	全国平均正答率との比較 下回っている
	よくできた問題	4 まとまりのある英語を聞いて、必要な情報を理解することができる問題。	
	努力が必要な問題	10 与えられたテーマについて考えを整理し、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書く問題。	

4. 学校での学習活動、家庭での生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要



質問紙調査の結果分析
<p>すべての項目で全国平均を上回った。中でも、「地域や社会への関心」については全国平均を大幅に上回った。</p> <p>また、昨年度と比較して、「学校での学習」「学習習慣」「自尊感情・夢・目標」「規範意識」について改善がみられた。</p> <p>今後は朝読書の取り組みを中心に読書活動が活発に行われるように、指導方法を工夫・検討していく。</p>

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科に関する取組(全校で・学年で・学級で)

- ・「言葉の力」を育むために、話し合う活動と、書く活動を毎時間の授業の中に計画的に位置づけ、授業を行う。
- ・朝の10分間読書を基盤にした、読書活動を推進する。

② 家庭生活習慣等に関する取組

- ・熊中ノート(自学ノート)を活用し、家庭学習の時間を確保するとともに、質を充実させていく。
- ・家庭学習を促すため、宿題を課す。また、個別指導を充実させるために、小テストを行い、放課後に補充学習を行う。